



予防接種についてのご案内

10月1日
から

B型肝炎ワクチンが定期予防接種に加わります

B型肝炎ウイルスとは、肝臓に慢性持続性感染を起こし、そのうちの一部は慢性肝炎、肝硬変、肝細胞がんに進展することが知られています。主に血液を介して感染するウイルスです。国内外で性感染症としても広がっています。

●B型肝炎ワクチン予防接種の受け方

対象者	平成28年4月1日以降に生まれた方
接種できる年齢(標準的な接種年齢)	生後1歳未満(生後2か月～9か月)
接種回数	3回
接種間隔	27日以上の間隔で2回、1回目終了後、139日以上の間隔を置いて1回

【注意事項】

- 1. B型肝炎ウイルスに感染した妊婦から生まれた方で、B型肝炎ワクチンの投与を受けたことがある方は、定期接種の対象外です。
 - 2. 10月1日より前に任意接種としてB型肝炎ワクチンを接種したことがある方は、接種した回数分を上記の回数から引いて接種します。
 - 3. 長期にわたる療養を必要とする病気により、接種年齢の間に接種できなかった人も、定期接種として接種できます。
- ※接種できる医療機関は、現在調整中です。他の定期予防接種を実施している医療機関に対応していただく予定です。既に予防接種を開始している方は、B型肝炎ワクチンについても接種予定を相談してください。

高齢者インフルエンザ予防接種が10月1日から始まります

初秋から冬にかけて流行するインフルエンザは、予防接種をうけることにより体内に抗体をつくり、かかった際の重篤化を予防することができます。

予防接種の2週間後から約5か月程度、効果があるとされていますので、インフルエンザが流行する前の接種をお勧めします。その際は、予防接種の効果と副反応について理解したうえで接種しましょう。

●対象者

- ①接種当日、宇美町に住民登録のある65歳以上の方
- ②接種当日、宇美町に住民登録のある60歳以上64歳以下の方で、身体障害者手帳1級程度の心臓、じん臓、呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害をお持ちの方

●期間 10月1日(土)～平成29年1月31日(火)の期間内1回

●費用 個人負担額 1,600円

※生活保護世帯に属する方は診療依頼書などを医療機関窓口へ提出していただき、確認できれば個人負担金はありません。なお、対象者ご本人の意思確認がない場合は接種することができません。

●町内接種医療機関

いりえ小児科医院・おかべ小児科クリニック・岡部病院・おがわクリニック・加来循環器科内科医院・粕屋南病院・楠原医院・神武医院・中川整形外科クリニック・中西内科クリニック・古川整形外科医院・山崎産婦人科小児科医院・河野粕屋病院

※なお、町外での接種は手続きが必要な場合がありますので、接種前に医療機関または健康づくり課にお問い合わせください。

問い合わせ

健康づくり課 健康推進係 ☎933-0777

9月は健康増進普及月間です

近年、糖尿病、がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病が急激に増加しています。これらの病気は、個人の日常生活のあり方と深く関連していて、運動習慣の定着や食生活の改善といった健康的な生活習慣の確立によって、「予防が可能な病気」です。

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性についての一人ひとりの理解を深め、健康づくりの実践につながるよう、9月1日(木)～9月30日(金)を健康増進普及月間とし、食生活改善普及運動と連携して、さまざまな行事が全国的に実施されています。

町では、健康診査の受診勧奨を行うとともに、町民の皆さまが個人の状態に合った生活改善ができるよう、保健指導の充実に取り組んでいます。



福岡県がん検診受診率向上イメージキャラクター「検診くん」

平成28年度前期健康診査の結果をまとめました

平成28年度の前期住民健(検)診(健康診査、がん検診)が終了し、のべ2,131の方に受診していただきました。そのうち、1,860の方が健康診査を受診されました。その結果をまとめました。

➤ 健診結果からわかったこと

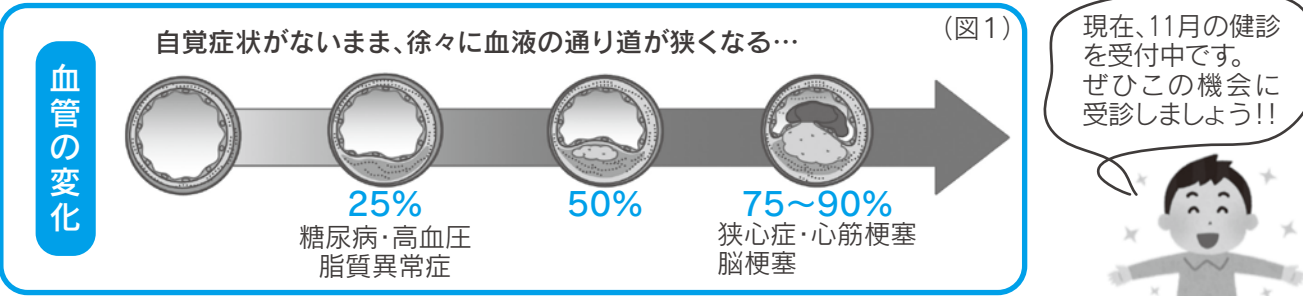
【各項目において生活習慣の改善が必要な段階以上の値であった方の割合】

		腹 囲	HbA1c	LDL			腹 囲	HbA1c	LDL
		男85cm以上 女90cm以上	5.6以上	120以上			男85cm以上 女90cm以上	5.6以上	120以上
男 性	総数	50.3%	77.4%	54.0%	女 性	総数	18.2%	76.8%	61.5%
	40代 ^②	51.0%	51.0%	63.3%		40代	10.7%	36.9%	39.8%
	50代	56.3%	67.6%	64.8%		50代	12.2%	78.4%	66.9% ^③
	60代	49.9%	80.5%	53.3%		60代	20.9%	86.1%	70.3%
	70-74	46.9%	85.4%	50.0%		70-74	23.7%	88.4%	62.1%

- ①男女ともに、過去1～2か月の平均的血糖値を反映するHbA1cが高い方が70%以上、高LDLコレステロールの方が50%以上と多かった。
- ②男性は肥満者が50%以上と、肥満による高血糖が考えられる。
- ③女性は肥満者は少ないが、LDLコレステロールは男性よりも該当者が多く、特に50代以上で多くなっているため、閉経後に高くなっている傾向がある。

【保健師からのメッセージ】

健診結果で値が高かったものをそのままにしておくと、血管は傷つき、動脈硬化は進んでいきます。しかし、血管は痛みを感じないので、その進み方も自覚症状ではわかりません(図1)。では、何で推測できるのか。それもやっぱり健診です!



巻頭特集
宇美町からの
お知らせ
けんこうだより
図書館だより
さつぽらん
まちの話題
まちの案内板
情報ステーション
10月のお知らせ

巻頭特集
宇美町からの
お知らせ
けんこうだより
図書館だより
さつぽらん
まちの話題
まちの案内板
情報ステーション
10月のお知らせ